1 3版 令和8年(2026年)8月16日 日曜日 熊本日日新聞 (昭和17年4月1日第3種郵便物認可) 第30279号 日刊

熊本地震 住家被害3万棟超

商工関連被害額は1176億円

2026年熊本地震で、熊本県は15日、住家被害が計3万棟を超えと発表した。商工業関係の被害額は1千億円を上回った。県内の死者39人のうち地震との関連を調査中などの3人を除く犠牲者36人について、遺族への氏名公表の可否の確認を終えた。

県の午後2時時点のまとめでは、住家被害は計3万8948棟。内訳は全壊1283棟、大規模半壊8棟、半壊1163棟、一部破損1万1074棟、分類未確定1万7365棟だった。

商工関連事業者への被害は4398件1176億円。被害額確認中の事業者もあり、今後さらに増える可能性もある。

県内自治体の断水戸数(概数)

八代市	20,860
宇城市	4,100
氷川町	1,490
合計	26,450

※15日午後2時時点、県災害対策本部まとめ

新たに犠牲者3人について、宇城市の60代と80代、八代市の80代の男性と発表した。死因はそれぞれ失血死、熱中症の疑い、脳ヘルニア。「遺族の同意がない」として氏名や年齢を明らかにしていない。犠牲者36人のうち氏名を公表したのは16人、非公表は20人。

県などは、県道八代不知火線の横江大橋(八代市鏡町)について、17日午前7時から通行可能となると発表した。段差が生じ、通行できなかった。国道3号の迂回路として利用できる。(嶋田昇平)

2026年熊本地震の主な被災状況(15日)

死者		39人
内訳(被災場所)	八代市	20人
	嘉島町	7人
	氷川町	5人
	宇城市	3人
	甲佐町	1人
	災害関連死の可能性あり	1人
	地震との関連調査中	2人
負傷者		354人
住家被害		30,894棟
避難者		80カ所 3,205人

※午後2時時点、県災害対策本部まとめ

くまモンの活動きょうから再開

熊本県は15日、2026年熊本地震が発生した7月28日以降、休止していた県のPRキャラクター「くまモン」の活動を16日から再開すると発表した。当面は避難所や保育園などを訪問し、被災者を激励する。

16日は氷川町、17日は宇城市、18日は宇城市と宇土市、19、20日は八代市、21日は宇土市を訪問する。木村敬知事は「被災した方々や子どもたちに元気を届けたい」と説明した。

被災地以外では「くまモンスクエア」(熊本市中央区)でのステージ公演から、県内外のイベント出演などは22日から再開する。(嶋田昇平)

平和願い 苦難語り継ぐ

終戦81年 全国戦没者追悼式

戦後81年の全国戦没者追悼式で黙とうされる天皇、皇后両陛下=15日正午、東京・日本武道館

終戦から81年となった15日、政府主催の全国戦没者追悼式が日本武道館で開かれた。参列した遺族ら4180人は先の大戦の犠牲者約310万人を悼み、平和を願った。高市早苦首相は就任後初の式辞で「反省」には触れなかった。参列意向を示した遺族のうち戦後生まれは過去最多。国際情勢が混迷し、国内で武器輸出解禁など戦後の安全保障政策からの転換が進む中、惨禍の記憶と教訓の継承に向き合う姿勢が問われている。

【4、5、14面に関連記事】

首相式辞「反省」触れず

高市首相は式辞で「戦争の惨禍を二度と繰り返させない。この決然たる誓いを世代を超えて継承し、貫いていく」と強調。石破茂前首相が昨年、民主党政権以来13年ぶりに盛り込んだ「反省」は述べず「不戦」も使わなかった。2013年以降の安倍晋三元首相らと同様にアジア諸国への加害責任も言及しなかった。

正午の時報に合わせて全員が黙とう。「天皇陛下はお言葉で今、『深い反省』と述べられた。15年から毎年用いられている。さらに昨年からの『戦中・戦後の苦難を今後とも語り継ぎ』という一節とともに『将来にわたって平和と人々の幸せを希求し続けていくことを心から願う』と読み上げた。

遺族代表は父をフィリピンのルソン島で亡くした岐阜県大垣市の金森武士さん(84)。追悼の辞で「世界各地で多くの紛争が続き、犠牲者が後を絶たない。一日も早く平和が訪れることを願う」と述べた。最高齢の参列は川崎市の高橋和彦さん(98)で、兄がルソン島で戦死。最年少の東京都の立原後筑ちゃん(3)は曾祖父が国民ミンダナオ島で命を落とした。

厚生労働省によると、事前に参列意向を示した遺族3270人のうち、戦後生まれは56%の1840人で、初めて半数を超えた昨年の53%より増えた。

全国各地でも追悼式のほか、平和を祈るイベントなどの関連行事が開かれた。

ズーム

戦没者 政府が主催する全国戦没者追悼式の対象となる戦没者は、1937年7月に始まった日中戦争以降で戦死した軍人・軍属約230万人と、空襲や広島、長崎の原爆や、沖縄戦などで亡くなった民間人約80万人の計約310万人。このうち海外や沖縄、硫黄島(東京)で約240万人が亡くなったとされる。

故人しのぶ光 川面に揺れ

加勢川の水面をゆっくりと流れる精霊舟や万灯籠=15日夜、熊本市南区(石本智)

熊本市南区川尻の加勢川で15日夜、江戸時代から続くとされるお盆の伝統行事「川尻精霊流し」があった。7月の熊本地震の影響で恒例の打ち上げ花火や露店は中止に。厳かな雰囲気の中、住民らは花や果物を載せた精霊舟を流し、故人をしのんだ。

地元住民でつくる実行委員会が主催。午後7時半に雅楽の演奏や読経が始まり、精霊舟約120隻と万灯籠2000基などが加勢川橋付近から下流に向けて次々と流された。川面に無数の明かりが漂う中、先祖や故人を思い、多くの人が手を合わせていた。

昨年9月に92歳の母を亡くした東区の元会社員、大塚典義さん(67)は「安らかにという思いを込めました」と精霊舟を見送っていた。(丸山伸太郎)

川尻精霊流し

LINEでニュース配信中

熊本日日新聞

LINEでニュースをどこでも手軽にチェック!厳選したニュースをお届けします。
LINEの「友だち追加」から左上を読み込んでご登録ください。
月～土 正午配信

お笑いトリオ「ダチョウ倶楽部」お得意のネタといえば「熱湯風呂」。故上島竜兵さんが「押すなよ、絶対押すなよ」と頼み込むと、周りはうなずきつつも湯船に突き落とす。上島さんの「絶対押すな」が意図するのは「絶対押せよ」だ。言語学者の川添愛さんが、言葉の意味と意図が正反対になる例に挙げている。お笑いのネタだけでなく、日常会話でも似たようなすれが生じ、受け手が混乱するケースも少なくないとか(「言語学バーリ・トゥード Round1」)▼この人の言葉も意味と意図にすれがあるのかどうか。高市早苦首相は広島、長崎の原爆の日に開かれた式典で、国是の「非核三原則」を「堅持しており…」と表現した。現状を示しただけで、今後も堅持します」ではなかった▼歴代首相は非核三原則をゆるがせにしない姿勢を直接、間接に表明してきた。それに比べ、高市氏の堅持意欲はいかにも歯切れが悪い。三原則のうち、核兵器を「持ちこませず」の見直しが持論だけに、その方向に進めたい意図すら勘繰りたくなる▼川添さんによると、曖昧な言葉の意図を受け手が推測することは常識や相手に関する知識、そこに至る文脈が手がかりになる。高市氏の場合、政治姿勢を勘差しにするしかなさそうだ▼そのう、全国戦没者追悼式の首相式辞には、先の大戦への「反省」という文言がなかった。前首相が昨年復活させたが、あっさり消し去った。その意味と意図を知りたい。非核と非戦の決意は足りているから。絶対で願いたいが。

葉をもむと異臭

くまもと花散歩 3面へ

熊本地震ライフライン情報

2026年(令和8年)
8月16日
日曜日

購読・配達のご用は
ミナヨムニッコリ
0120-374625

紙面のお尋ねは
096-361-3115
(土・日・祝日除く9:00～17:00)

あすを読む

発行所
熊本日日新聞社
〒860-8506
熊本市中央区世安1-5-1
☎代表(096)361-3111
© 熊本日日新聞社 2026年

熊本日日新聞

KUMAMOTO STARTUP CENTER
XOSS POINT.
xosspoint.jp

NEWS INDEX

2026年熊本地震
断水解消へ懸命の作業 宇城市 2
交通網不全 水俣芦北に影 3
〝火事場泥棒〟警戒の目 15
有明8強へ 打線に快音 きょう3回戦 9
5 幻の皇統護持作戦と五家荘 プラス
10 不安な日々 励まし合う くまTOMO
社説 プーチン氏 北方領土訪問 2面
読書・休日当番医 6面 読者ひろば 13面

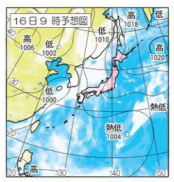
支えあおう 熊本
いま心ひとつに

お断り

地震の影響で、朝刊が一部地区で配達されなかったり、遅れたりしています。また、新聞用紙の確保や制作工程に影響が生じ、通常よりページ数が少ない特別紙面でお届けしています。大変ご迷惑をおかけしています。地震に関する最新記事は熊日電子版に掲載しています。「熊日紙面ビューアー」も無料で利用いただけます。

熊本日日新聞社

TODAY'S WEATHER



16日は湿った空気の影響で、県内は所々で雨が降り、雷を伴う所も。最高気温は31度前後で、蒸し暑い。南東の風のち南の風、波は熊本、芦北0.5メートル、天草1.5メートル。17日は北東の風のち南西の風、雨。波は熊本、芦北1.5メートル、天草1.5メートル。

	荒尾玉名	山鹿菊池	甲佐山都	阿蘇	熊本	八代	人吉	水俣	天草
	①24～31℃	①23～31℃	①22～31℃	②20～28℃	②25～31℃	①23～33℃	②23～32℃	①24～32℃	①23～31℃
朝	50	50	50	30	50	50	20	50	50
昼	50	50	50	30	50	50	30	50	50
夜	40	40	20	20	40	20	20	20	20

あすから8日間(熊本地方)

	17(月)	18(火)	19(水)	20(木)	21(金)	22(土)	23(日)	24(月)
	26～33℃	26～34℃	26～35℃	26～33℃	26～33℃	26～33℃	26～33℃	26～32℃
	30	30	30	40	50	40	30	30

(株)コスモ教育出版
東京都中央区日本橋浜町2-42-9
浜町中央ビル5階 ☎0120-519-114
https://www.rinen-mg.co.jp/

中小企業を活性化し、成功を探求する経営誌
月刊「理念と経営」
●2026年8月号
2026年7月21日 発行
●定価1,200円 本体価格1,091円+税10%
(1年間11,500円 3年間31,000円)

巻頭対談
指導者の一念
「事業戦略ストーリー」を熱く語れ!
フジクラ代表取締役社長CEO 岡田直樹
早稲田大学ビジネススクール教授 浅羽茂

企業事例研究
有沢製作所(新潟県)
宗重商店(石川県)

企業の成功法則 三位一体論
全員経営のすすめ
経営評論家 大濱一朗

愛からはじまるリーダーシップ
自社の強みを見失わないために
田舞富太郎

三位一体の組織づくりのすすめ
若き日の苦い体験と一番大事なリーダーの仕事
ポーラ前社長 及川美紀

トップインタビュー
個別生産型社会は中小企業にとって大チャンス
公益財団法人和敬塾塾長 前川正雄

逆境にその人 経営者は…
世界中の誰よりも鎌倉シャツのファン
メーカーズシャツ鎌倉代表取締役社長 貞末奈名子

アイデンティティ経営記
父の背中、祖母の香り、一%の歩み。温故の心で価値をつなぐ
松栄堂代表取締役社長 畑元章

人とこの世界
味を極めていけば、自然と個性が出てくる
サントリー チーフブレンダー 福與伸二

特集1
凡事徹底の営業力を磨く
ディップ営業部 菊地隆介
佐藤薬品販売営業・農業研究所代表取締役社長 佐藤満
追手門学院大学経営学部教授 高嶋克義

特集2
組織を支える"静かな主役"たち
木村石鹸工業 技術開発部製品開発担当 多胡健太朗
山福水産 広報 奥村あき乃
富士占版印刷 製造部 主任 浅井直也
営業部 浅井洵

© Kumamotonichinichi shimbun All Rights Reserved.